

令和6年度 上半期の財政状況

予算の執行状況

予算額は一般会計と特別会計を合わせて、総額823億4,671万4千円となっています。(9月30日現在)
これは当初予算788億7,495万円(繰越事業費繰越財

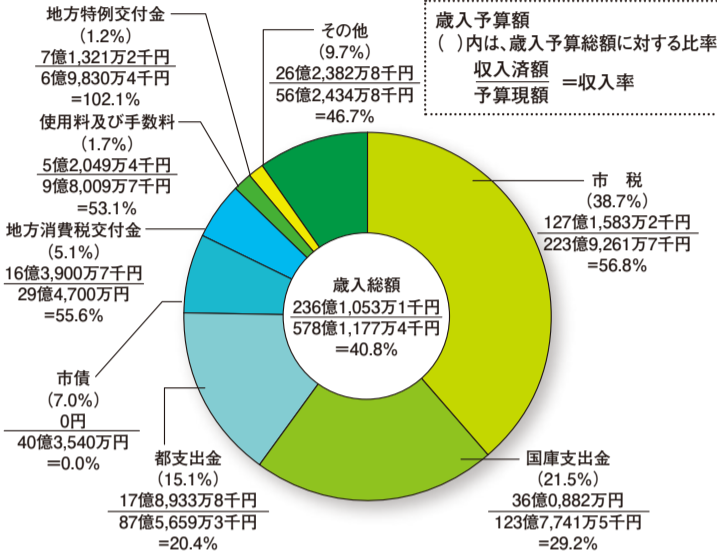
源充当額4億7,123万5千円を含む)に、補正予算額34億7,176万4千円を加えたものです。前年同期と比べ8.9%の増となりました。

一般会計

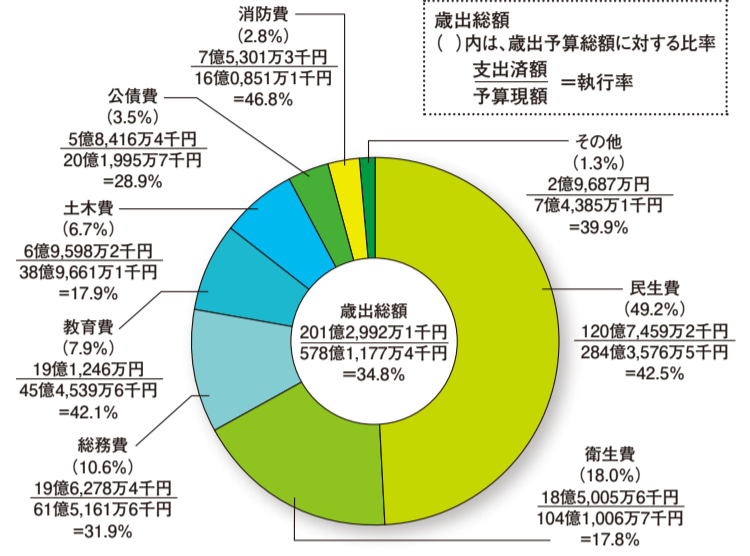
道路や学校、集会施設等の公共施設の建設や改修、少年自然の家(清里山荘)・総合体育館の運営や委託、社会福祉、消防、ごみ処理など市が行う事業の大部分を賄います。総額は前年同期と比べ11.2%の増となっています。

主な財源である市税の収入率は前年同期と比べ2.5ポイントの減となっています。また全体の収入率は、前年同期と比べ3.7ポイントの減となっています。

一般会計執行状況(歳入)



(歳出)



特別会計および公営企業会計

各特別会計は、前年同期と比べ後期高齢者医療は6.9%、国民健康保険は4.4%、介護保険は2.3%のそれぞれ増となっています。公営企業会計は、下水道事業が前年同期と比べ収入は2.0%、支出は0.8%の増となっています。

[表1] 特別会計執行状況 (単位:千円)

区分	予算現額	収入		支出	
		収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
国民健康保険	11,666,801	4,476,145	38.4	3,934,261	33.7
介護保険	9,567,339	4,464,398	46.7	3,869,274	40.4
後期高齢者医療	3,300,800	1,421,580	43.1	1,016,079	30.8

[表2] 公営企業会計執行状況(下水道事業) (単位:千円)

	予算現額	執行済額	執行率(%)
収入	2,314,960	889,604	38.4
支出	2,536,210	847,525	33.4

市債

福祉施設の建設、都市計画道路整備などのまちづくり、小・中学校の改修、下水道事業には多額の資金を必要としますが、この資金の一部を国や都・銀行などから長期にわたっ

て借り受け、事業に充てています。このような市の長期借入金のことを市債といいます。総額は前年同期と比べ7.8%の減となりました。

市有財産

市が保有し管理している財産には市役所の庁舎をはじめ、学校や集会施設などの建物や土地、その他の物品、基金などがあります。

総額は998億6,132万3千円で、前年同期と比べ1.0%の増となっています。

市債の目的別内訳

市債現在高 163億4,406万5千円
()内は市債総額に対する比率

※市民1人当たりの額は131,091円、人口は124,677人
(令和6年4月1日現在)

